



貝塚市

都市政策部 広報交流課
広報広聴担当：岸本・中川
TEL:072-433-7231
FAX:072-433-7233

自治体で国内初 ドローンレーザ測量機器精度検定施設オープン

ドローン測量の更なる飛躍を目指し、ドローンレーザ測量機器の精度検定ができる施設をオープンします。

貝塚市立ドローン・クリケットフィールドでは、ドローン写真測量用の設備として、国土地理院の承認を受けた公共基準点やドローン写真測量の精度検定施設を設置しており、ドローン測量の実地訓練や精度検定などに利用されています。

ドローンレーザ測量機器は、所定の期間ごとに検定を受けて機器が正常に稼働していることを証明する必要があり、国内にそのための適切な常設施設がほとんどないため、貝塚市が「貝塚市立ドローンフィールドの高度利用化に関する覚書」を締結している（一社）ドローン測量教育研究機構の監修の下で、当フィールドにドローンレーザ測量機器の検定ができる施設を設けたものです。

記

- ・日時 2月1日（月）午前11：00 ～ 11：45
- ・場所 貝塚市立ドローン・クリケットフィールド（貝塚市橋本1517）
- ・参加予定者 貝塚市：藤原市長、石崎副市長、都市政策部政策推進課職員
一般社団法人ドローン測量教育機構：大西代表理事、機構担当者
大阪府測量設計業協会：北川会長

・スケジュール

11：00 ～ 11：15

- ・挨拶
- ・ドローン・クリケットフィールド概要説明
- ・ドローンレーザ測量及び検定施設の概要説明

11：15 ～ 11：30

- ・ドローンレーザ測量 機体の飛行実演
- ・現地視察

11：30 ～ 11：45

- ・ドローンレーザ測量 利用用途、今後の活用方針
- ・質疑応答



地図